

令和6年度

市教研究生徒指導部会通信

8月の例会報告

残暑が厳しい今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。中学校の先生方におかれましては、新しい部活体制等で忙しい時期だと思えます。また、小学校の先生方におかれましては、専門研修が一段落し、夏休み後の学習計画を立て始めている頃でしょうか。

さて、先日は8月例会へのご参加ありがとうございました。今回は施設見学ということで、NPO法人 ちば森の楽校（フリースクール運営団体）とプレーパーク（子どもたちの森公園）の1つの団体と1つの施設見学してまいりました。当日ご都合がつかず、参加できなかった先生方もいらっしゃると思いますので、ご報告いたします。

< 8月の例会報告 >

NPOちば森の楽校・・・ちば森の楽校は学校に代わり居場所を提供するフリースクールです。現在、未就学児から中学生までが千葉市内の海浜公園やプレーパークなどに集まり、共に活動しています。子どもたちの意思を尊重し能動的な学びを分かち合うことを大切にしています。やりたいことをやりたいだけやり尽くす。子どもたちのいのちいっぱい

やり【た】いことをやればいい
そ【の】まんま
自分ら【し】く
【い】きていくんだ!

の躍動をただただ信じ、待ち、見守り、うけとめます。

ちば森の楽校では、どこでどう学ぶかは子どもたちが決めます。学校だけが学ぶ場ではなく、野山や畑、川や海、屋外も屋内もすべてが学びの場です。すべての体験が学びです。そんな、多様で自由な学びができる場をつくっています。

千葉市子どもたちの森公園・・・既存樹林地の保全をすると共に、自然の中で自由に遊ぶことができるように整備された公園が「子どもたちの森公園」です。「子どもたちの森公園」では禁止事項を極力なくし、子どもたちが「自分の責任で自由に遊ぶ」ことをモットーに、工具や自然の素材等を使って自分のしたいことを実現できる遊び場としている公園です。

自分の責任で
自由に遊ぶ



←木登りOK
↓建物の屋根の上もOK

